

## ごあいさつ

本校は明治7（1874）年に創立され、本年度で152年目を迎える伝統校です。昨年度は150周年という大きな節目を迎えましたが、地域の皆様の温かいご支援により、全ての記念事業を無事に執り行うことができました。

記念冊子づくりを通じ、私たちは明治から令和へと続く輝かしい歴史を再確認いたしました。そこには、時代を超えて学校を支えてくださった地域の方々の想いと、一人ひとりの可能性を伸ばそうと情熱を注いだ歴任教職員のたゆまぬ努力がありました。地域と学校が共に育てきた「晩成っ子」の精神は、今後も揺らぐことのない本校の伝統です。私自身、その歴史を紡ぐ一員として、さらなる高みを目指していく決意を新たにしております。

本校の大きな強みは、教職員集団の「多様性」にあります。今春、新たな仲間を迎え、異なる世代や価値観、多彩な専門性を持つ職員が揃いました。指導・支援・相談といった多様な役割、そして養護・事務・栄養・用務など、それぞれの専門職が「子どものために」という合言葉のもと、多面的・多角的な視点で教育活動を支えています。この多様性こそが、これからの社会を生きる子どもたちを育むための大きな財産です。互いに支え合い、高め合える温かな組織として、一丸となって取り組んでまいります。

どうぞよろしく願いいたします。

檀原市立晩成小学校  
校長 仲川 百代